



あやめ

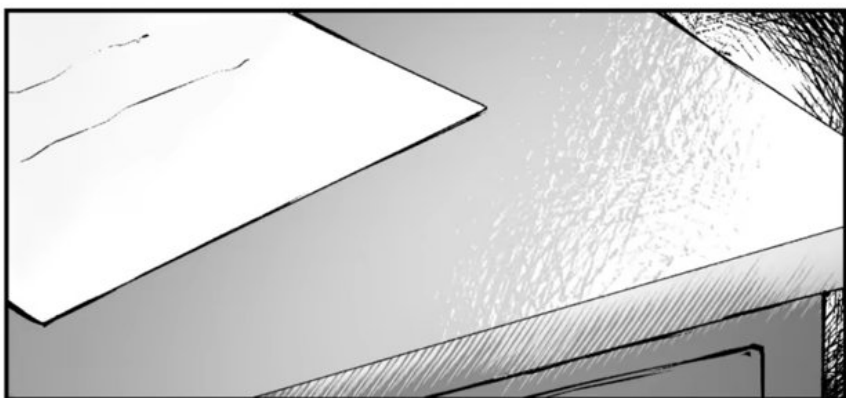
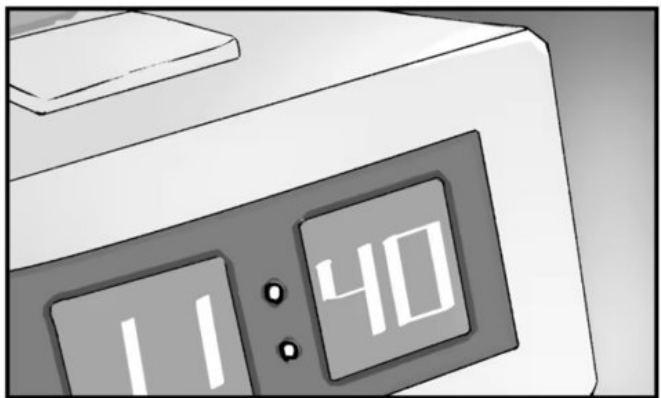
菖蒲色の

花泪夫藍

クロッカス

[R - 18]
For
Adult Only





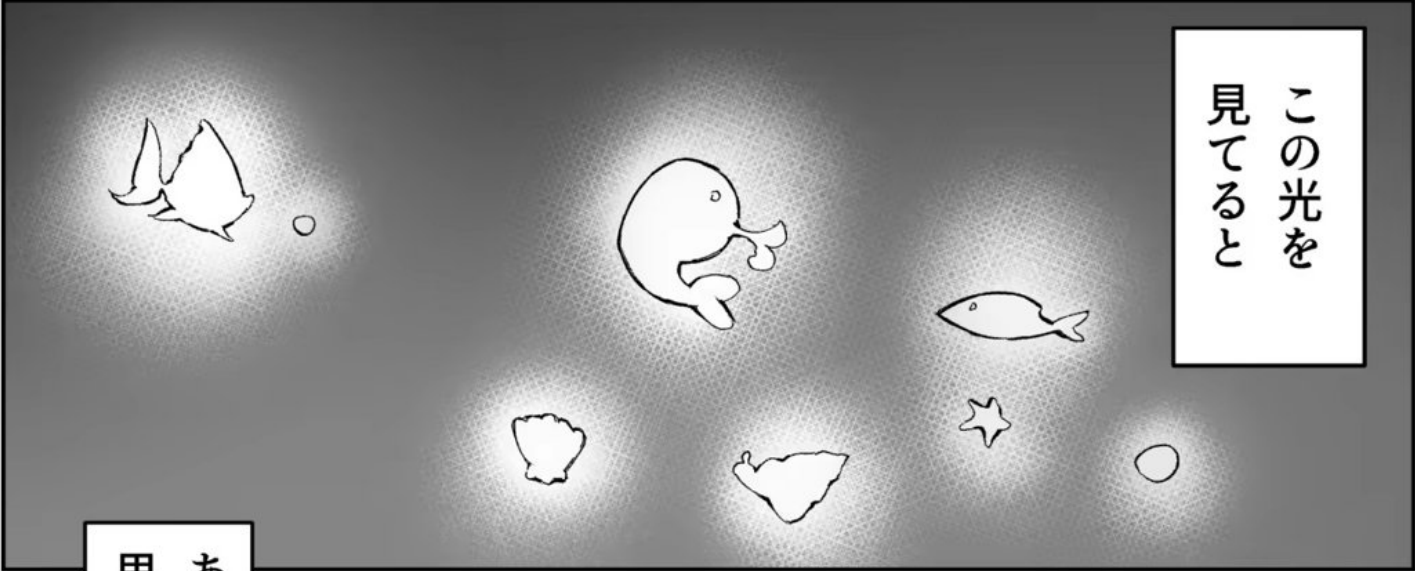
ふわあゝ
そろそろ寝るかな



部屋の電気を消す
この瞬間が

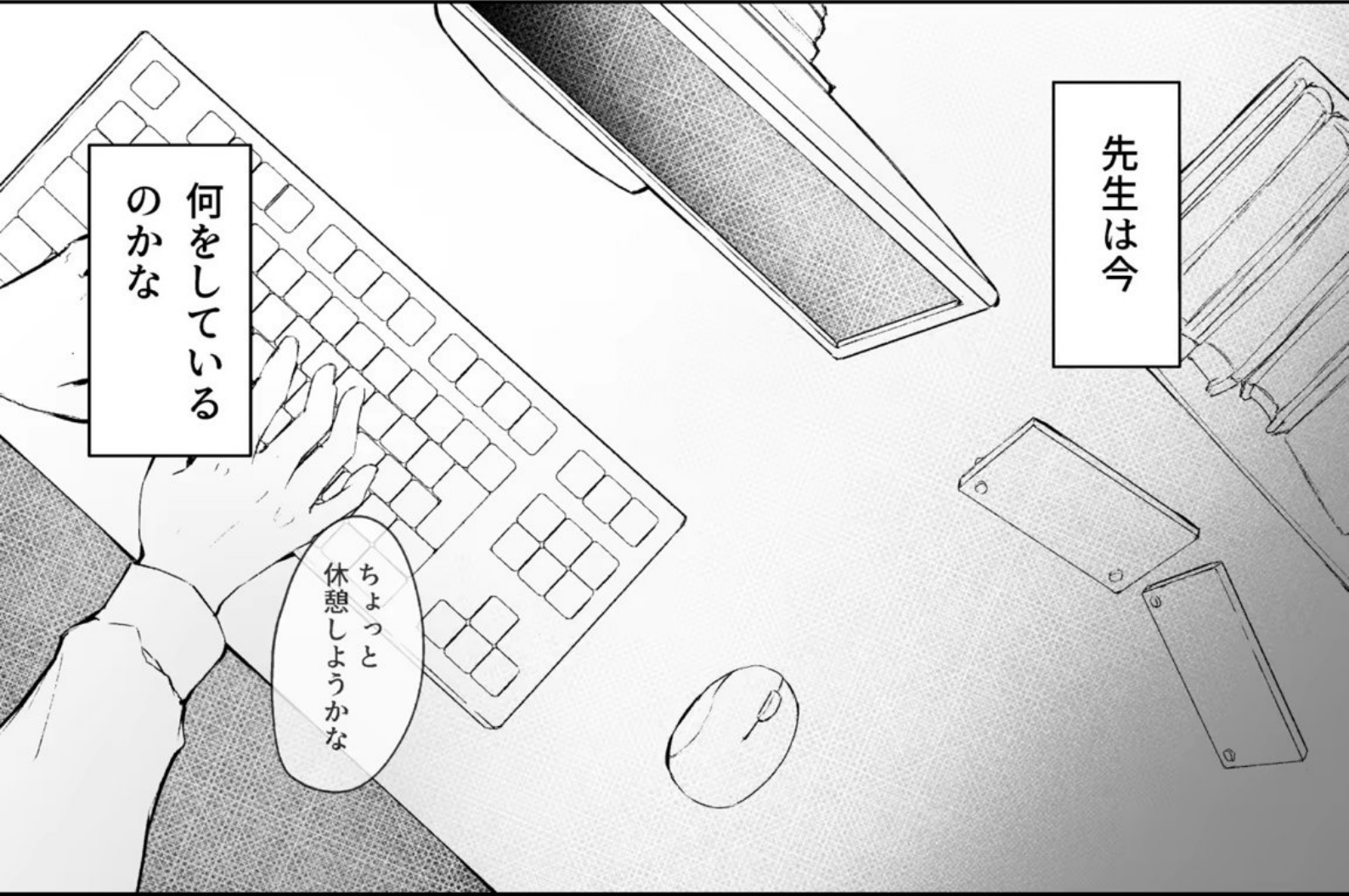
たまらなく好きだ





この光を
見ると

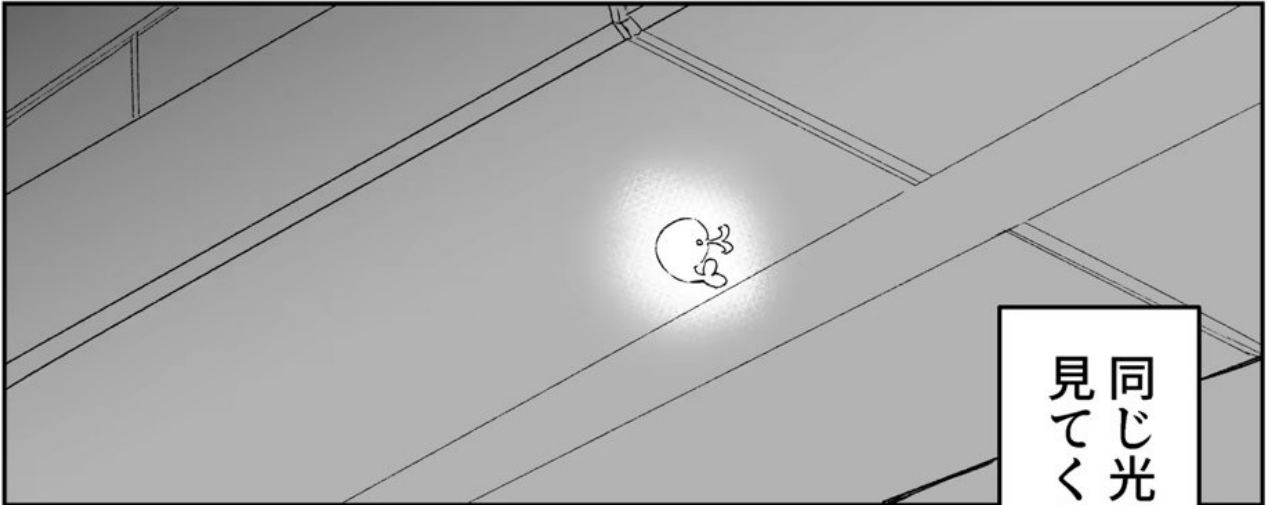
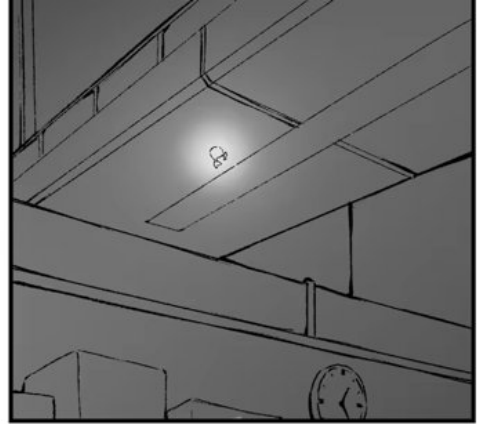
あの時のことを
思い出す



先生は今

何をしている
のかな

ちょっと
休憩しようかな



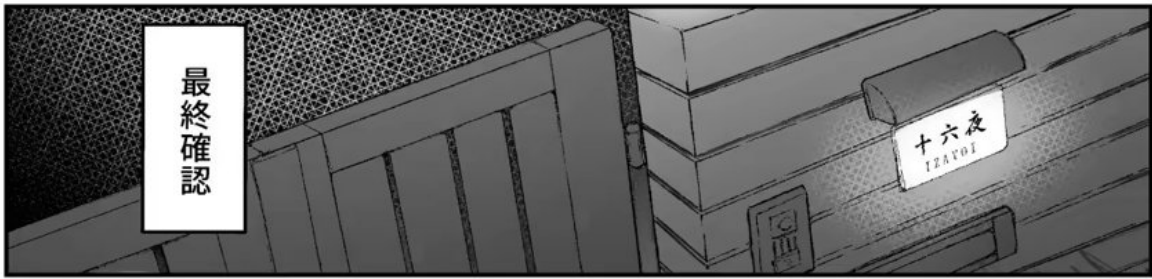
同じ光を
見てくれていたら



嬉しいな

あっ
保存し忘れた…

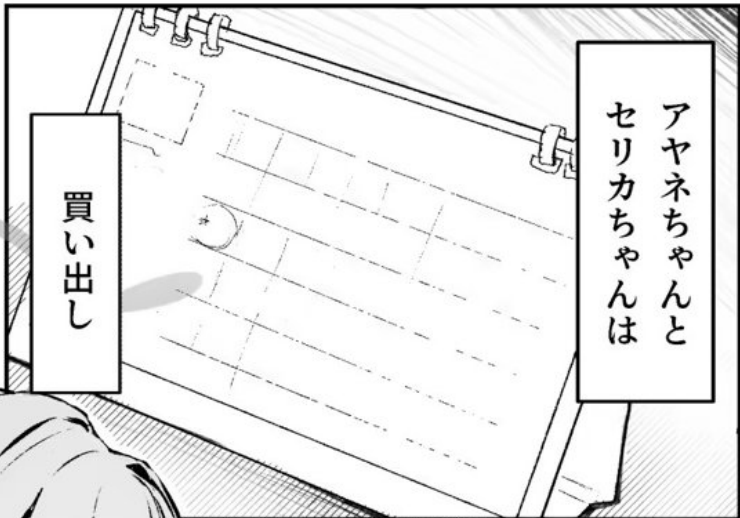
よしっ
やるかあ〜



最終確認



シロコちゃんは
ライディング



買い出し

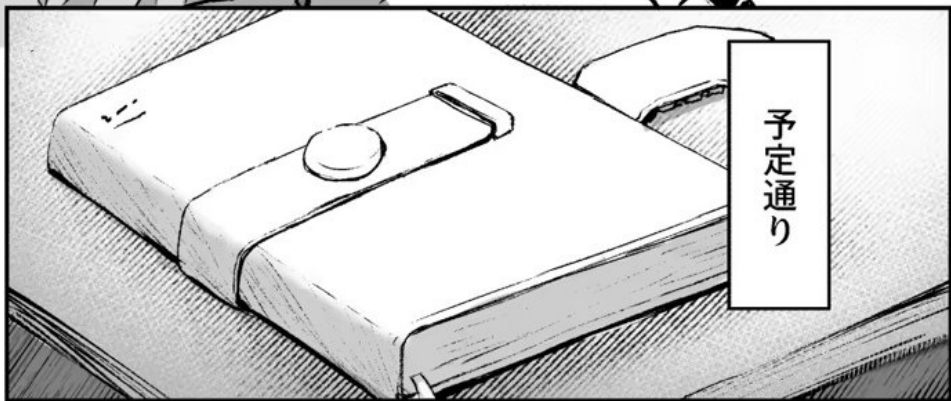
アヤネちゃんと
セリカちゃんは



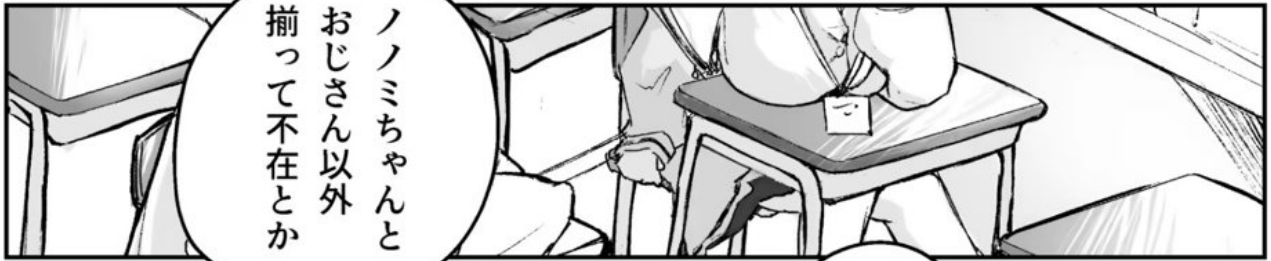
ホシノ先輩は……



とうとう明日、
ですね……



予定通り





最近先生が
アビドスに来なくて
少し寂しいですね



おじさんに
それを
言うのかな

でも
どうして今



ゲヘナやトリニティで
今いろいろ
あるらしいから



私自身

先生に構って
もらえなくて
拗ねている
のかもしれない

あるいは



さて
どうしてでしょう



出会った
ばかりの頃は
先生を少しも
信用していなかった
ホシノ先輩が

今は
妬けてくるほどに
信頼しきっている
ように見えたから

でしょうか



そうですね？

ノノミちゃんも



大切なアビドスを
救ってくれた恩人に
背を向けられるほど

恩知らずじゃない
つもりだよ
おじさんは



そうですね

確かに先生には
感謝しても
しきれない程の
恩があります

見返りも求めず
驕ることもなく



時には命を懸けて
生徒のために
尽くしてくれる姿は

本当に魅力的ですよ

それに…



笑顔も素敵ですし

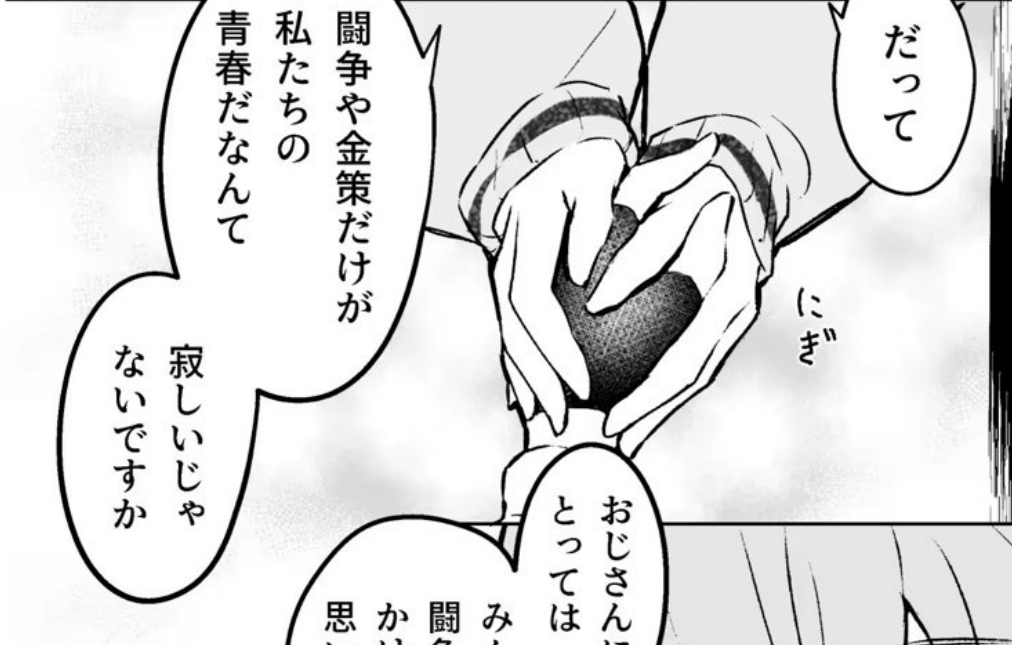
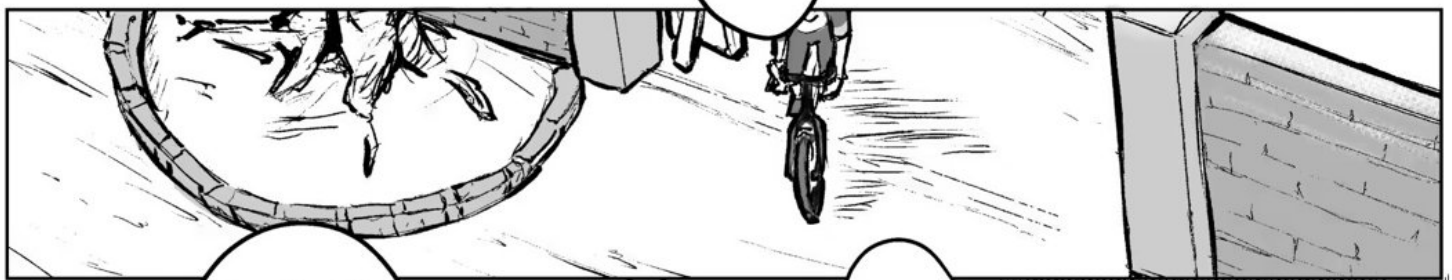
普段は少し
抜けているところも
可愛らしくて

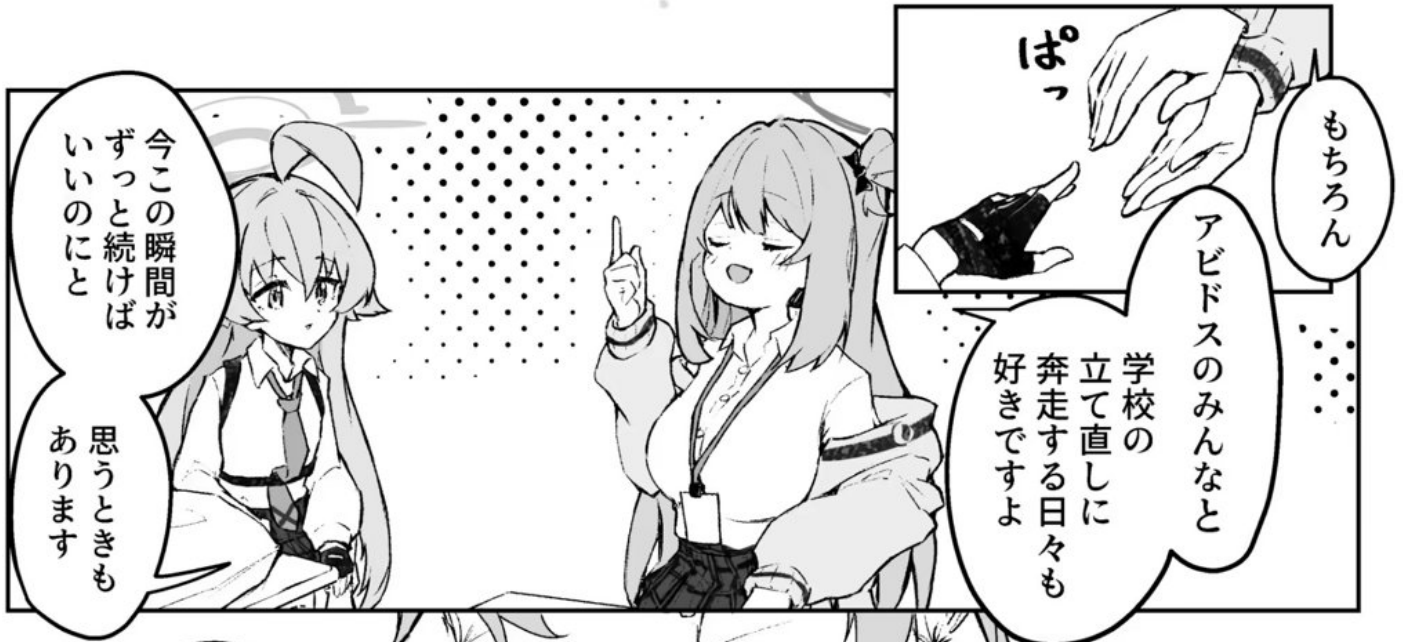
先生というだけでなく
一人の大人だんせいとしても
魅力的な方です



うへー
そんなに
目を輝かせちゃって

愛の告白を
聞いているみたいだよ
おじさん





もちろん

ぱっ

アビドスのみんなと

学校の
立て直しに
奔走する日々も
好きですよ

今この瞬間が
ずっと続けば
いいのにと

思うときも
あります

でも

私たちの青春は
一度きりですから

言いたいことや
やりたいことは

全部
やっちゃいたいな
とも思うんです





私はみんなと
まったりできるだけで
満足だよ

ノノミちゃんは
そうなんだね……



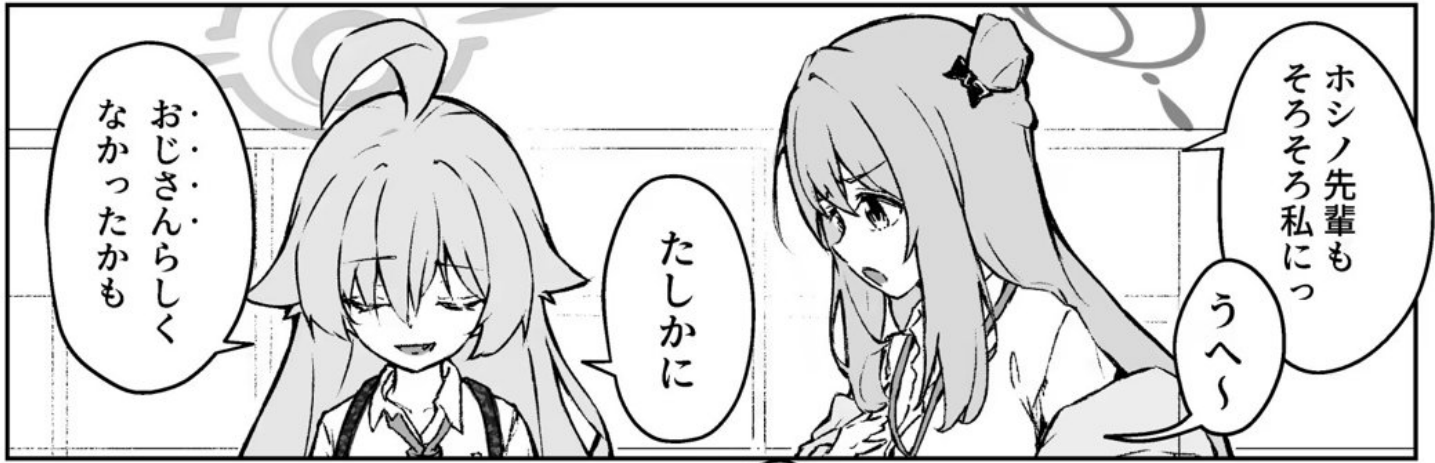
本当にそう
思ってますか？



必死に
強がっているように
見えますが

本心を隠して

私の知っている
おじさんは



ホシノ先輩も
そろそろ私にっ

うへー

たしかに

おじさんらしく
なかったかも



今日は少し

ガタッ

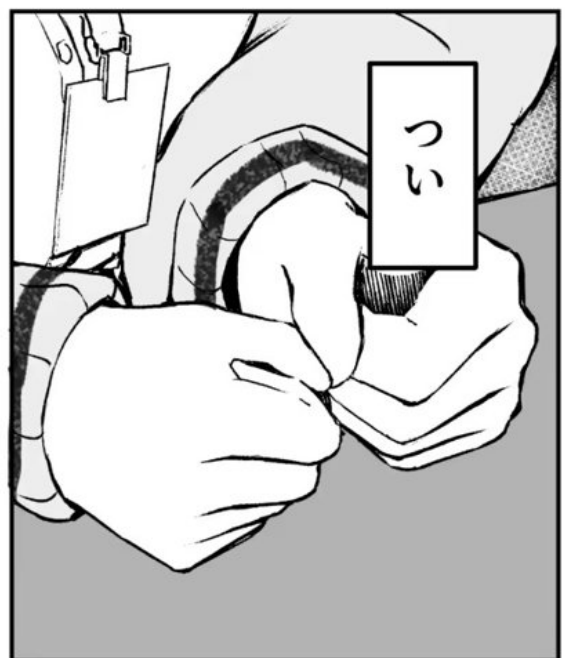
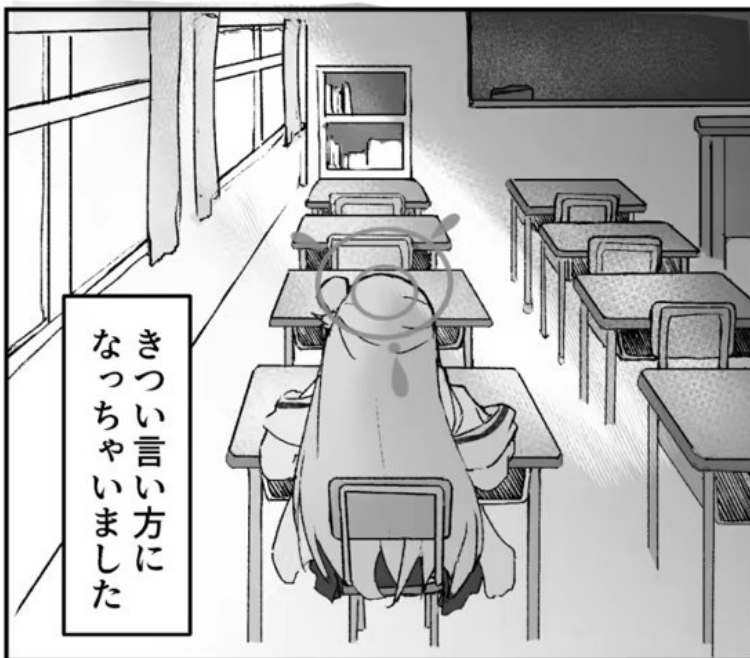


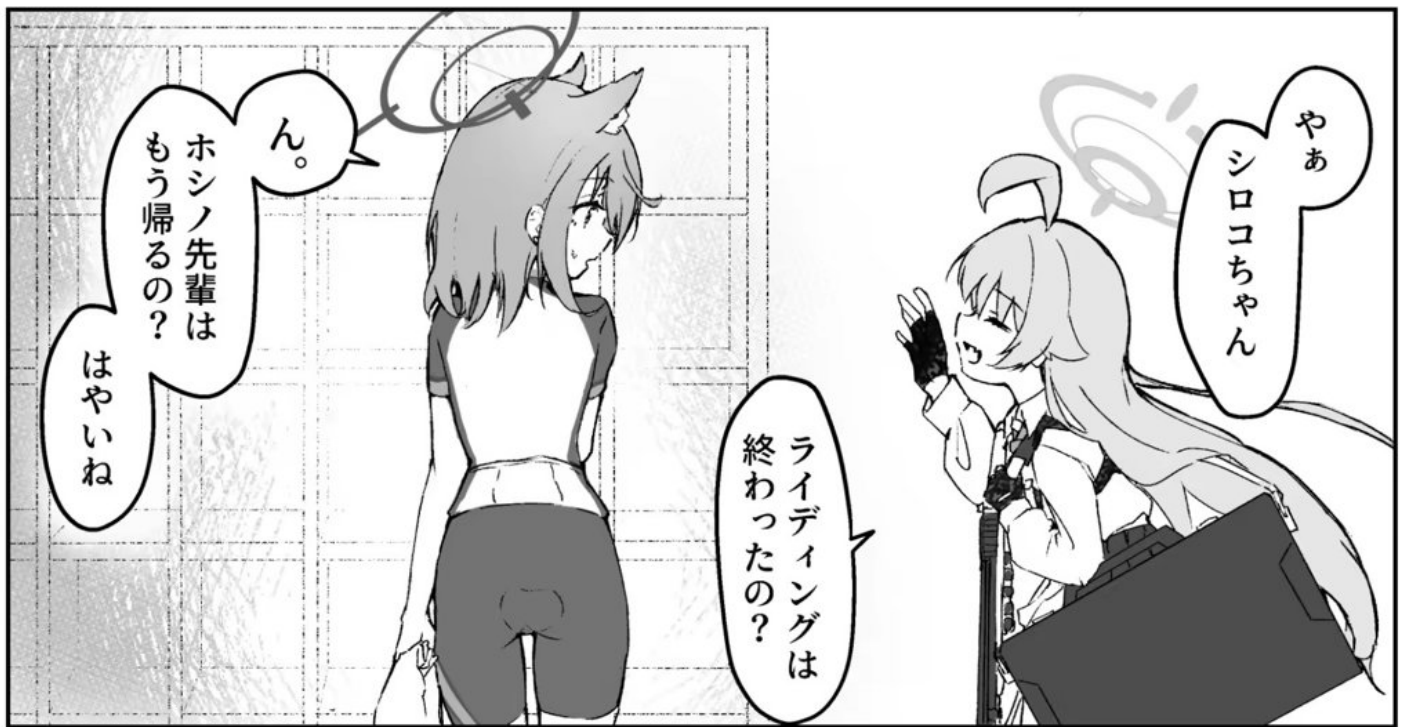
調子が
悪いのかな



何事も
起こらなさそうだし

おじさんは
大人しく家で
休むとするよ

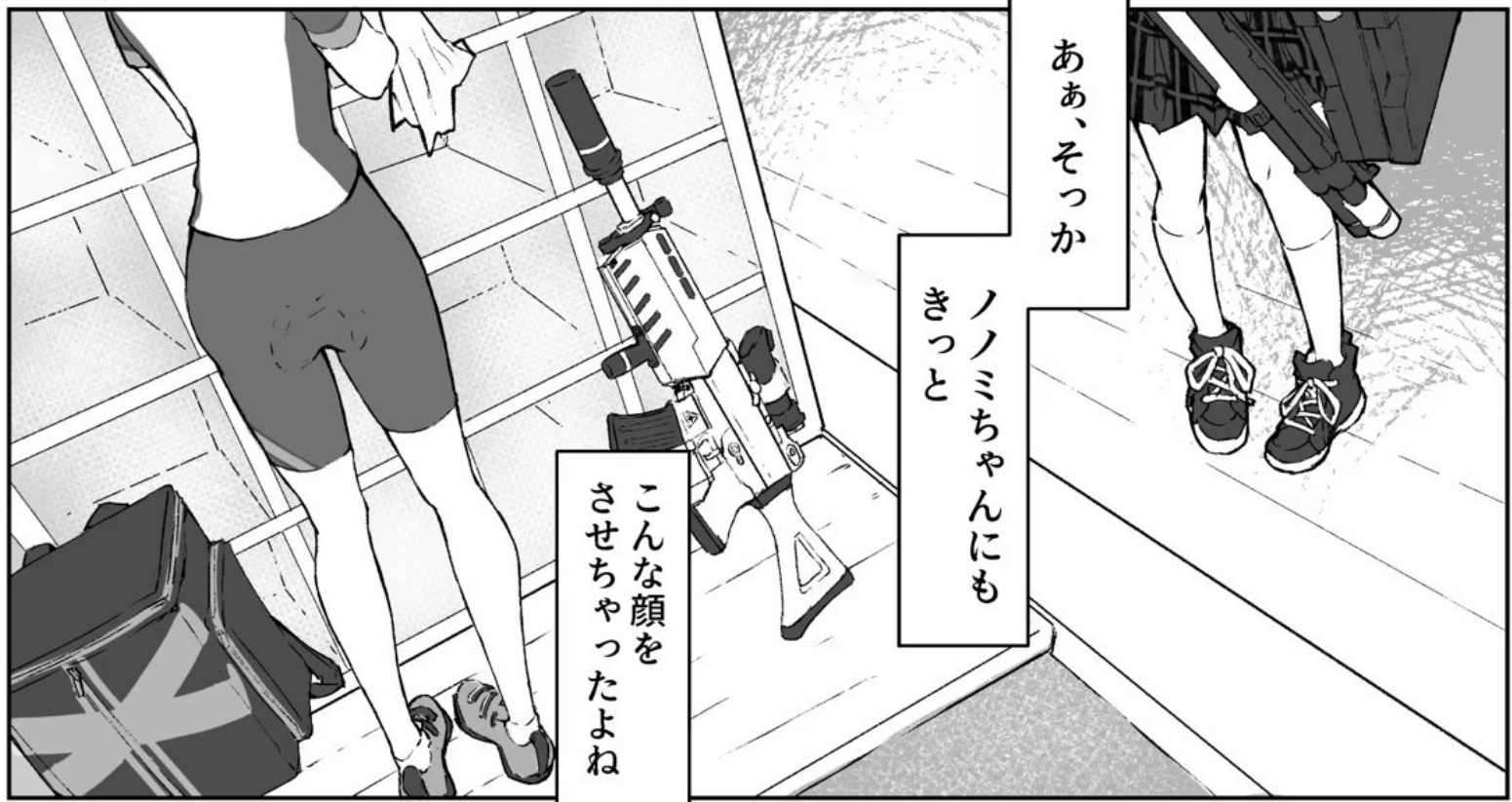






大丈夫？

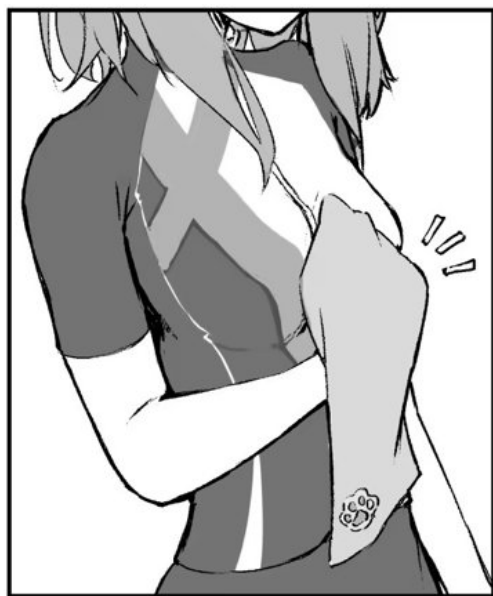
調子が悪い
なんて言うの
初めてだね



ああ、そっか

ノノミちゃんにも
きつと

こんな顔を
させちゃったよね



先輩失格だ……



この前
ライディングの時に
買って貰った

ううん



あれ、
見たことない
タオルだ

シロコちゃんには珍しく
ポップでかわいい意匠
けど似合ってるね

買ったの？



そっか……

誰から、なんて
聞かなくても
分かるよ



顔に
書いてあるから



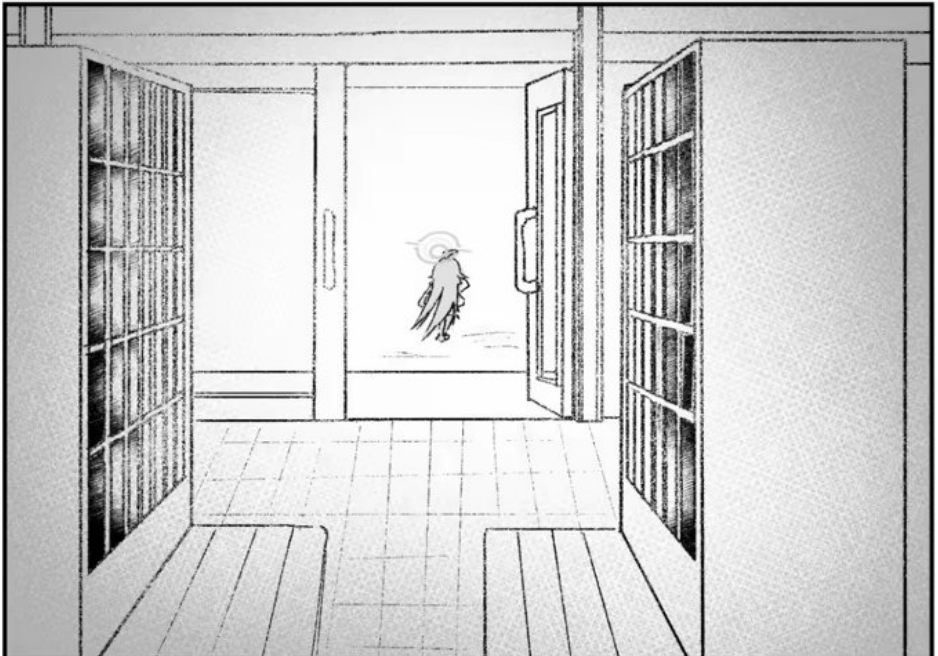
本当に顔色悪いね
ホシノ先輩



うん
そうだね...



早く帰った方がいい



やっちゃったなあ

シロコちゃんに
心配されるくらい
顔に出るなんて

ノノミちゃんは
私が先生と
会っていることを
知っている



おそらく
どんな関係かも

だからこそ
私をけしかけて
きたんだろう

その
真っ直ぐさが
羨ましい

私もあなれたら
今、先生と
こんな関係には
なっていない



シロコちゃんは
真っ直ぐを通り越して
純粹だ



二人とも
すごくきれい
だったなあ

私とは違う



私のは
ただの性欲



ただの下賤な

下心だ





熱はないようだね

うへー
だから言ったでしょ

今はもう大丈夫



はあ

安心したよ



先生の顔を
見たくなくて

うへー

そうなんだ
じゃあなぜここに？



……先生、あれ



色々あって
少し疲れたから





ホシノと一緒に
見つけたシールだね

一つだけ貰ったのを
貼ったんだ

一人の時は
あの辺の明かりは
必要無いから

夜になって
電気を消すと
光るんだ

ああ

そっか



光ってるのを見ると
ホシノを思い出すよ

……もしかして
昨日も？

あはは

恥ずかしながら
ほぼ毎日

モニターから
目をそらすと
すぐ目に入るから

先生も

私と

同じ想い

だったんだ



もうそろそろ
寝る頃かな、とか

今何してるかな、
とか

いろいろね



それに気付いて
しまったら

うへー

おじさんのことばかり
考えてるなんて

そんなんじや

みんなの先生
失格だねえ

我慢して
いた想いが
次々と
あふれて



先生
寢室に行こ

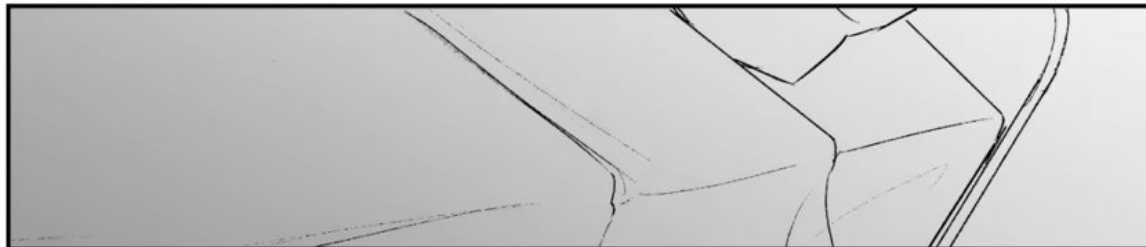
ぎんぐつ

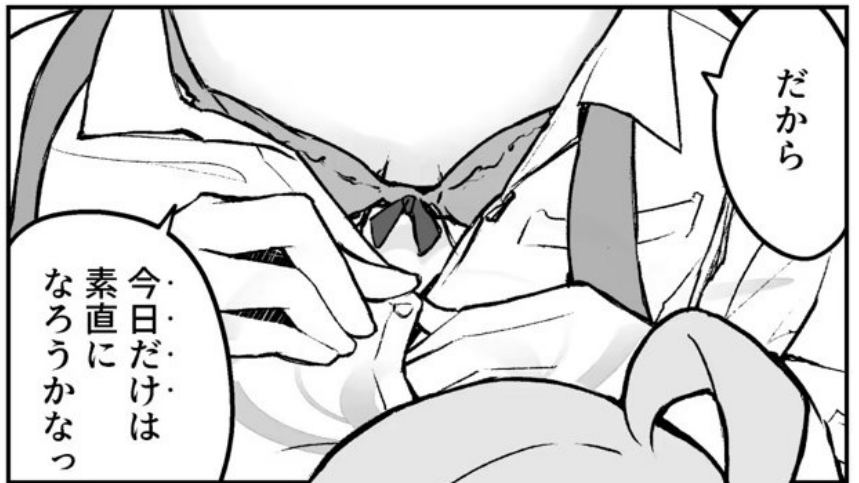
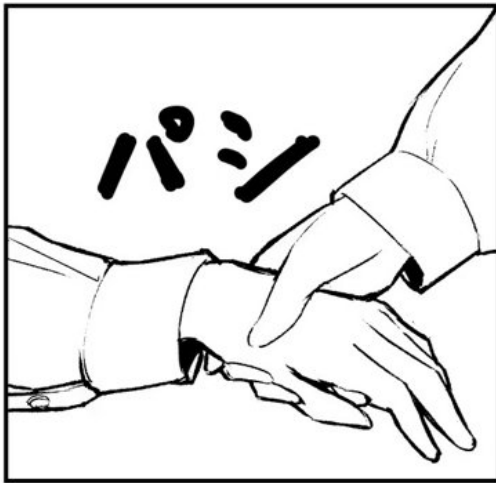


みんなを

自分すら
もう騙せなく
なってしまう

ぽすっ





今日だけは
素直に
なろうかなっ

だから



隠してきた

自分すら騙して



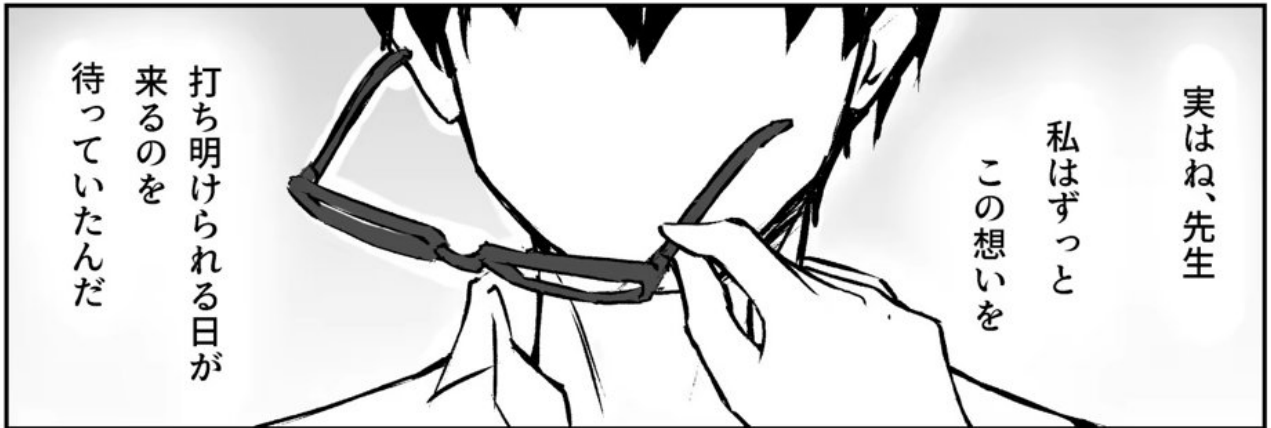
ねえ先生

分かる？
私の鼓動きもち



先生への想い

だよ



モニ
モニ

でも
先生も

我慢
できなさそうだから

丁度いいね







けど
この格好

ちよつと興奮する

なんか
先生を襲ってる
みたいで



ユツ
ユツ

おかしくなりそう

奥と入口を
同時に刺激されて

はち



しん
しん



パン
パン
パン

あと
この姿勢っ



せめて今だけは
この幸せを……



せんせつ
奥すごつ



もう
イきそつ



ぐりぐりされて
すぐに限界が
きそつ





くぐぐ...!!

は

は

は

は

は

は

は

は

うへへ先生

動いたせいで
暑いよお

シャワー
借りるね

ああ
今まで

楽しかったな、
ほんとに







こんな貧相な体が
好みだと思われたら
先生もあれだしね

その点

他の子たちは
抱けばふわふわの
身体を持つてるよっ

最後に……

chuck



間接キス

なーんて

柄にもない
ことをしちゃおう



それじゃあ先生

さよなら



私が
ここを出たら

先生と

おじさんは

本来あるべき

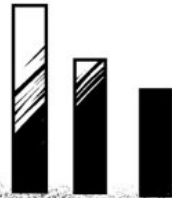
教師と生徒
だよ



海に
行ったとき

アビドスの
みんなと
先生とで

先生を
意識し
始めたのは



あの頃は
それでもまだ

海の中に
入っちゃうと

水面を
眺めることは
できないでしょ？

おじさんは
水面を
眺めるのも
好きだから

余裕が
あったんだけどなあ



いつの間にか

海の中まで
入ってしまった



思ったより

心地良くて
楽しくて

うへへ
間接キスって

ずいぶん
深いところまで
来ちゃったね



おかげで

思い出したよ



舐めてみたら

思ってたよりも
ずっとずっと



海の水は

しょっぱかった



ホシノ先輩

ちゃんと先生に会えた
でしょうか



心から願っています

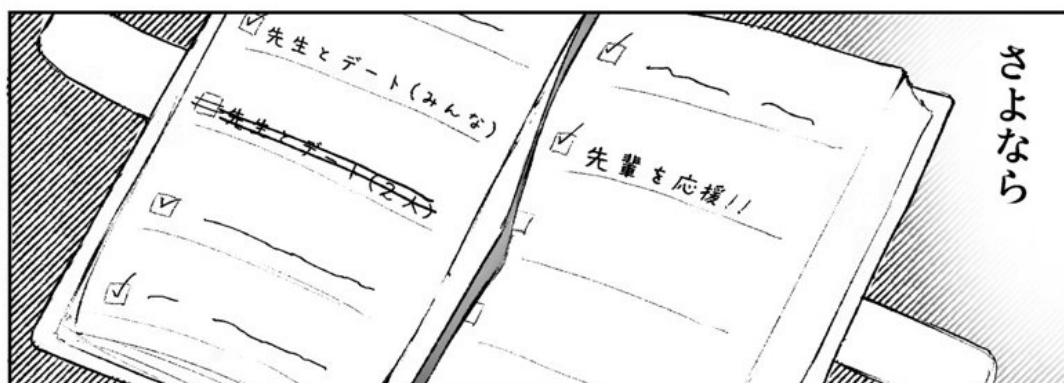
あなたが素直になって、先生と一緒に笑って
いてくれることを



私にとって
どうしても必要な
儀式でした……

ただあれは

織細でかわいい
あなたを傷付けて
しまいました



私の初恋たち

さよなら

発行者：めるーを
サークル名：めるめる団
発行日：2024.08.11
X(Twitter)：Meluwow
印刷所：大陽出版株式会社

手に取っていただきありがとうございます。
感想お待ちしております。

